

# JIS

## 日本語電子出版検索データ構造

JIS X 4081 : 2002

(2007 確認)

平成 14 年 2 月 20 日 改正

日本工業標準調査会 審議

(日本規格協会 発行)

著作権法により無断での複製、転載等は禁止されております。

## まえがき

この規格は、工業標準化法に基づいて、日本工業標準調査会の審議を経て、経済産業大臣が改正した日本工業規格である。これによって、JIS X 4081:1996は改正され、この規格に置き換えられる。

今回の改正では、新しい技術の取込みを中心に見直し、機能拡張の規格書への反映をさせる改正を行った。

---

主 務 大 臣：経済産業大臣      制定：平成 8.11.20      改正：平成 14.2.20  
官 報 公 示：平成 14.2.20  
原案作成協力者：財団法人 日本規格協会（〒107-8440 東京都港区赤坂4丁目1-24 TEL 03-5770-1573）  
審 議 部 会：日本工業標準調査会 標準部会（部会長 杉浦 賢）  
審議専門委員会：情報技術専門委員会（委員長 棟上 昭男）

この規格についての意見又は質問は、経済産業省 産業技術環境局標準課 情報電気標準化推進室 [〒100-8901 東京都千代田区霞が関1丁目3-1 TEL 03-3501-1511(代表)] にご連絡ください。

なお、日本工業規格は、工業標準化法第15条の規定によって、少なくとも5年を経過する日までに日本工業標準調査会の審議に付され、速やかに、確認、改正又は廃止されます。

## 日本語電子出版検索データ構造

Retrieval data structure for  
Japanese electronic publication

**序文** この規格は、1996年に制定されたJIS X 4081について、音声・画像技術やインターネット技術の電子出版機能としての取込みを中心に見直しを行い、実装されている機能拡張の実情に対応させて改正した規格である。

**1. 適用範囲** この規格は、再生専用形光ディスク(CD-ROM)など書換えをしない媒体を用いた日本語を主とする電子出版物を統一した操作性で検索できるように、次の事項について規定する。

a) 日本語電子出版物の高速検索を実現するためのデータ構造

—キーワード指定による検索のためのインデックス構造

—メニュー選択のための構造

—複数種類の検索キーを用いた検索を実現する構造

b) 検索結果を表示するためのデータ構造

—表示制御のためのコード

—項目から別の項目を参照するための構造

**2. 引用規格** 次に掲げる規格は、この規格に引用されることによって、この規格の規定の一部を構成する。これらの規格は、その最新版(追補を含む。)を適用する。

JIS X 0201 7ビット及び8ビットの情報交換用符号化文字集合

JIS X 0208 7ビット及び8ビットの2バイト情報交換用符号化漢字集合

**3. 定義** この規格で用いる主な用語の定義は、次のとおりとする。

a) **書籍** この規格に従って、電子出版される一まとまりの内容。CD-ROMなどの媒体には、一まとまりが複数個存在する場合がある。

b) **採録書籍名管理ファイル** 媒体に記録する全書籍に関する管理情報を格納するファイル。旧規格では、登録としていたが、用語の分かりやすさのため採録に変更した。

c) **書籍ファイル** 各種検索方法を含めた、書籍全体を管理する情報及び書籍データ本体を格納するデータ群。書籍データ本体、検索方法に関する指標を含め、各検索インデックスの存在位置情報、本文の位置情報、図版データ位置情報及び書籍定義文字パターン位置情報からなる。

d) **バイト** 8ビットからなるビット列。

e) **ブロック** ファイルをファイルの先頭から2048バイトずつに分割した1区画。

f) **ブロック番号** ファイルの先頭のブロックを1として、各ブロックに順に付けた番号。各ブロックの位置を示すために用いる。

g) **2進化10進数** 10進数の1けた(桁)を4ビットとして表す数値表現方法。

例 10進数の15の表現: 0001 0101

10進数の48の表現: 0100 1000